

兵庫県のカラスヨトウ亜科(その2)

兵庫県産蛾類分布資料・26

高島 昭

前報に引き続き、ヤガ科のうち兵庫県に分布するカラスヨトウ亜科51種及び今後記録される可能性のある14種について述べる。

ここで示したデータは2002年3月23日現在で入手した資料に基づいている。記載の要領は前報に準じる。なお、兵庫県立人と自然の博物館における収蔵標本の調査及び記録の掲載については、人と自然の博物館の中西明德氏、八木剛氏に格別のご配慮をいただいた。この場を借りて厚くお礼を申し上げる次第である。

65. *Amphipyra pyramidea* (Linnaeus) (3865)

シマカラスヨトウ

北海道から中部山地にかけて普通に見られる種であるが、南西限については判然としないと言われていた(大和田,1996)。しかし、その後河上ら(2000)により兵庫県にも産することが発表されている。

年1回夏から初秋にかけて発生する。幼虫は多食性で、各種広葉樹につく。県下では山地性を示すと思われる。西播北部から但馬にかけてはさらに本種の産地が見つかると思われる。次種として発表された記録には本種が含まれている可能性があるので注意が必要である。また、神戸市、宝塚市の記録についても次種との関係について精査が必要と思われる。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,---,田中蕃¹³: 山田,27.VIII.1936,1♂,東正雄¹³⁰)
 宝塚市(南口2丁目,2.X.1978,-,新家勝⁶⁶: 同,4.XII.1988,-,新家勝⁶⁵)
 波賀町(坂の谷,14.VII.1979,1♂,河上友三ほか²¹⁴: 氷ノ山,2.IX.1978,1♀;28.VII.1979,2♂2♀,河上友三ほか²¹⁴)
 村岡町(鉢伏高原,19.VIII.2000,1♂,河上友三ほか²¹⁴)
 関宮町(大段ヶ平,21.VII.2000,1♂;4.VIII.2000,1♂,高島昭: 杉ヶ沢,2.VIII.1978,1♀;29.VII.1979,1♂,河上友三ほか²¹⁴: 鉢伏高原,20.VII.1990,1♂,永瀬幸一*)

66. *Amphipyra monolitha* Guenée (3866)

オオシマカラスヨトウ

前種よりも大型で前翅は幅広く、やや紫褐色を帯びる。外横線の外側を縁取る白色条はより明瞭で外横線の内側の幅広い紫褐色影が顕著である。しかし、個体変異が大きく同定は慎重に行う必要がある。東北地方から九州、対馬、屋久島にかけて分布する。八丈島にも記録がある。年1回夏から秋にかけて見られる。各種広葉樹を食べる。夏眠をするのではないかという説がある。

県下では各地に普通に見られる。従来、県下では

近縁の前種は分布しないとされていたが、氷ノ山周辺で前種の棲息が確認されたので、山地帯での記録は再検討が必要である。東播地域からは記録がないがおそらく記録漏れと思われる。

【採集記録】

神戸市(諏訪山公園,-,IX.1988,-,山口福男²⁰¹: 谷上,16.VIII.1991,1♂,東正雄¹³⁰: 摩耶山,---,岡村八郎¹⁰⁴: 同,---,田中蕃¹³)
 川西市(黒川,12.X.1996,1♂;28..1997,1♂,高島昭¹⁷¹)
 猪名川町(上阿古谷,21.VII.1982,1♀;20.VIII.1982,1♀;1.IX.1982,1♂,夏秋ほか⁷³: 三草山,8.VIII.1980,1♀,河上友三ほか²¹⁴: 下阿古谷,14.VII.1984,1♀,岡村八郎*)
 宝塚市(南口2丁目,29.IX.1981,-,新家勝⁶⁶)
 加美町(妙見山,20.VIII.1963,1ex,岡本清²⁰⁴)
 姫路市(太市,--1991,-,丸谷ほか¹²⁶)
 波賀町(赤西溪谷,17.IX.1977,1♂,河上友三ほか²¹⁴: 引原,12.VIII.1974,1♂;27.IX.1974,2♂,遊磨正秀⁵⁵: 同,14.IX.1975,1♂;11.X.1975,1♀;5.IX.1979,1♂,河上友三ほか²¹⁴: 同,8.VIII.1981,1♂,坂坂耕作: 同,12.VIII.1987,1♀;5.IX.1987,1ex;26.IX.1987,1ex;25.VII.1988,1♂,高島昭¹⁴⁵)
 上郡町(船坂,4.X.1997,1♂,高島昭)
 三日月町(下本郷,-,IX,-,-,VII.1983,-,-,IX.1983,-,-,VII.1984,-,-,X.1984,-,-,川副昭人¹⁰⁹)
 氷ノ山(---,遠山ほか²⁶)
 関宮町(大久保,3.VIII.1961,1ex,岡本清²⁰⁴: 杉ヶ沢,29.VII.1979,2♀,河上友三ほか²¹⁴: 鉢伏高原,20.VII.1990,1♂,永瀬幸一*: 同,24.VII.1974,1♀,山本義丸*)
 柏原町(柏原,23.VIII.1953,1♀,山本義丸*)
 篠山市(丹南町古市,10.VIII.1977,1♂,河上友三ほか²¹⁴)
 津名町(大町畑,21.VIII.1970,1♀,登日邦明²³)
 南淡町(阿万上町,7.VIII.1962,-,藤平明⁵⁵: 同,21.X.1985,-,藤平明⁵⁹: 賀集,21.X.1995,-,藤平明¹⁶⁷: 筒井,12.VIII.1993,-,12.IX.1993,-,藤平明¹⁶⁷: 瀬黒岩,29.VI.1998,-,藤平明¹⁶⁷: 福良向谷,23.IX.1997,-,藤平明¹⁶⁷)

67. *Amphipyra livida* (Denis & Schiffermüller)

(3868) カラスヨトウ

ユーラシア種で北海道から九州にかけての本土域と対馬、屋久島に産する。幼虫は多食性で年1回の出現であるが、夏から晩秋にかけてみられ、成虫は夏眠をするものと見られる。県下では各地で普通に見られる。

【採集記録】

神戸市(諏訪山公園,-,XI.1988,-,山口福男²⁰¹: 摩耶山,---,田中蕃¹³: 同,10.XI.1984,1♀,岡村八郎*)
 尼崎市(-,3.VII.1946,-,新家勝¹²⁰)
 西宮市(甲陽園,3.VII.1970,1♀,阪口浩平*)
 川西市(黒川,13.VII.1996,1♂;9.XI.1996,1♂;2.X.1996,2♂;1.XI.1997,1♂,高島昭¹⁷¹)
 猪名川町(上阿古谷,21.VII.1982,1♂1♀,夏秋ほか⁷³: 下阿古谷,6.IX.1984,1♂,岡村八郎*)
 宝塚市(武田尾,24.VII.1992,1♂,東たか¹³⁰: 西谷西部,20.VII.1989,1♂,東正雄¹³⁰: 武庫川町,6.VII.1981,-,新家勝⁶⁵)
 黒田庄町(喜多,3.XII.1958,1ex.;19.XII.1958,1ex.;26.X.

兵庫県におけるカラスヨトウ亜科分布一覧表(その2)

2002.3.23 現在	神戸	阪神北摂	中東播南部	中東播北部	西播南部	西播北部	南但	北但	丹波	淡路北部	淡路南部	記録地数	備考
65. シオマカ	○	○										9	
66. フマカ	○	○										26	
67. ヨラカ	○	○										32	
68. シカ	○	○										19	
69. シカ	○	○										15	
70. シカ	○	○										4	
71. シカ	○	○										7	
72. シカ	○	○										31	
73. シカ	○	○										2	注目種
74. シカ	○	○										4	
75. シカ	○	○										4	
76. シカ	○	○										14	
77. シカ	○	○										14	
78. シカ	○	○										4	
79. シカ	○	○										2	注目種
80. シカ	○	○										2	注目種
81. シカ	○	○										4	
82. シカ	○	○										5	
83. シカ												2	注目種
84. シカ		○										7	
85. シカ												3	
86. シカ												6	注目種
87. シカ												1	
88. シカ												5	
89. シカ												4	
90. シカ												4	
91. シカ												13	
92. シカ												9	
93. シカ												14	
94. シカ												7	
95. シカ												8	
96. シカ												2	注目種
97. シカ												6	
98. シカ												6	
99. シカ												4	注目種
100. シカ												6	
101. シカ												24	
102. シカ												9	
103. シカ												6	
104. シカ												3	注目種
105. シカ												1	注目種
106. シカ												17	
107. シカ												8	
108. シカ												23	
109. シカ												4	
110. シカ												5	
111. シカ												6	
112. シカ												8	
113. シカ												2	注目種
114. シカ												9	
115. シカ												25	
今回調査分計	22	28	11	22	24	34	32	16	28	8	20	64	
前回調査分計	30	39	10	25	22	36	43	19	25	14	30	51	
カラスヨトウ亜科 合計	52	67	21	47	46	70	75	35	53	22	50	115	

1959,1ex.;24.VII.1960,1ex.,岡本清¹⁶⁸)
 姫路市(太市,-.-.1991,-,丸谷ほか¹²⁵: 書写台,16.XI.1988,1♀,高島昭)
 波賀町(上野,-.-.1994,-,相坂ほか¹²⁵: 原,28.VII.1995,1♂,高島昭: 引原,27.VIII.1973,1♂,遊磨正秀⁵⁵: 同,29.VII.1988,2♂;7.X.1988,1♂,高島昭¹⁴)
 三室山(-.-.-,遺山ほか²⁴)
 三日月町(下本郷,-.IX.-,-.VII.1983,-;-VIII.1983,-;-VII.1984,-;-X.1984,-,川副昭人¹⁰²)
 豊岡市(山本,11.XI.1972,-,山根政之²)
 竹野町(森本,27.IX.1998,1ex.,柴田剛)
 生野町(段ヶ峰,5.VIII.1953,1♀,山本義丸*)
 大屋町(横行溪谷,6.VII.1999,1♂,高島昭)
 氷ノ山(-.-.-,遺山ほか²⁴)
 関宮町(氷ノ山,-.-.1955,-,山本義丸¹)
 柏原町(柏原,22.VII.1952,1♂,山本義丸*)
 宍垣町(神楽,2.VIII.1954,1♀,山本義丸*)
 北淡町(常陸寺山,31.VII.1967,-,登日邦明¹⁹: 同,19.VIII.1970,1♂,登日邦明²⁹: 同,7.VII.1972,1♂,登日邦明³⁷)
 津名町(大町畑,2.VII.1972,1♀;8.VII.1972,1♂,登日邦明³⁷)
 洲本市(鮎屋,17.VII.1969,-,坂口操²²: 宇山,21..1981,1ex.,林俊雅³)
 南淡町(阿万上町,30.X.1958,-;7.XII.1985,-,藤平明⁹⁹: 灘黒岩,29.VI.1997,-,藤平明¹⁰⁷: 福良向谷,6.VII.1996,-,藤平明¹⁰⁷)

68. *Amphipyra tripartita* Butler (3869)

シロスジカラスヨトウ

本州から九州にかけての本土域と対馬に産する。夏から秋にかけて成虫が見られる。幼生期はよくわかっていない。県下では南部地域で前種同様普通に見られるが、但馬地域では記録が希薄である。また、淡路地域ではこれまでのところ記録がない。

【採集記録】

神戸市(有馬,-.-.-,森博¹⁰⁵: 同,16.VIII.1992,1♂,東正雄¹³⁰: 摩耶山,7.IX.1961,1♀;27.VIII.1962,1♂1♀;16.VIII.1963,1♀,田中恭¹²: 同,18.VIII.1984,1♂,岡村八郎*: 山田,16.VIII.1938,1♂;20.VIII.1938,1♂,東正雄¹³⁰)
 西宮市(鷲林寺,27.VIII.1969,1♀,遊磨正秀⁵¹: 生瀬,25.VIII.1970,1♀,遊磨正秀⁵¹)
 猪名川町(上阿古谷,20.VIII.1982,1♂,夏秋ほか⁷³)
 宝塚市(武田尾,16.VIII.1991,1♀,東正雄¹³⁰: 南口2丁目,27.IV.1983,-,新家勝⁸⁸)
 黒田庄町(喜多,1.X.1960,1ex.,岡本清¹⁶⁸)
 加美町(三国岳,17.VIII.1960,1ex.,岡本清²⁰⁴: 妙見山,20.VIII.1963,2exs.,岡本清²⁰⁴)
 姫路市(太市,-.-.1991,-,丸谷ほか¹²⁵)
 波賀町(引原,27.IX.1974,1♂;11.X.1975,1♂,遊磨正秀⁵⁵: 同,14.VIII.1979,1♂;-VIII.1980,1♂,相坂耕作: 同,25.VIII.1987,1♂;1.IX.1988,1♀,高島昭¹⁴)
 相生市(瓜生,25.IX.1997,1♀,高島昭¹⁷³)
 三日月町(下本郷,-.IX.-,-.VIII.1983,-;-IX.1984,-;-X.1984,-,川副昭人¹⁰²)
 柏原町(柏原,22.VIII.1953,1♀,山本義丸*)
 氷上町(香良,30.VIII.1954,1♀,山本義丸*)
 宍垣町(神楽,25.VIII.1956,1♀,山本義丸*)
 市島町(妙高山,9.VIII.1954,1♂,山本義丸*)

69. *Amphipyra erebina* (Butler) (3870)

オオウスツマカラスヨトウ

北海道から九州に至る本土域と対馬に産する。夏

に出現し、同属の中では比較的早く姿を消す。幼生期はよくわかっていない。県下では各地に普通に見られるが、淡路地域からは記録がない。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-.-.-,田中恭¹²: 同,3.VIII.1968,1♂,岡村八郎*: 六甲山,1.VIII.1985,1♀;20.VIII.1988,1♂,岡村八郎*)
 川西市(黒川,1.XI.1997,1♂,高島昭¹⁷¹)
 猪名川町(上阿古谷,12.VIII.1982,1♂,夏秋ほか⁷³)
 宝塚市(武庫川町,20.VII.1979,-,新家勝⁸⁸)
 黒田庄町(喜多,13.VII.1961,1ex.,岡本清¹⁶⁸)
 加美町(妙見山,20.VIII.1963,1ex.,岡本清²⁰⁴)
 波賀町(坂の谷,31.VII.1998,1♀,高島昭: 引原,27.VII.1973,1♂;12.VIII.1974,-(目撃記録),遊磨正秀⁵⁵: 同,-.VIII.1982,-,相坂耕作: 同,25.VIII.1987,1ex.;25.VII.1988,1♂,高島昭¹⁴: 同,12.IX.1992,1♀,熊代直生*)
 三日月町(下本郷,-.IX.-,-.VIII.1983,-,川副昭人¹⁰²)
 朝来町(須留ヶ峰,31.VII.1975,1♀,遊磨正秀⁵⁵)
 大屋町(田淵山,5.VIII.1975,-(目撃記録),遊磨正秀⁷⁰: 横行溪谷,3.IX.1999,1♂,高島昭)
 関宮町(氷ノ山,-.-.1955,-,山本義丸¹)
 柏原町(柏原,8.VI.1941,1♀;22.VII.1952,2♀,山本義丸*)

70. *Amphipyra schrenckii* Ménétrières (3872)

ツマジロカラスヨトウ

本州から九州にかけての本土域に産する。年1回夏に出現する。幼虫はブナを食べることが確認された(富樫,1984)。県下では波賀町、関宮町、氷上郡で記録があるだけで *Amphipyra* 属中最も山地性で少ない。中央山地を探せばほかに産地は見つかるだろう。

【採集記録】

波賀町(引原,16.VII.1988,1♀;25.VII.1988,1♂,高島昭¹⁴)
 村岡町(鉢北高原,19.VIII.2000,1♂,高島昭)
 関宮町(氷ノ山,22.VIII.1954,1♀,山本義丸*)
 宍垣町(神楽,25.VIII.1956,1♂,山本義丸*)

71. *Mormo muscivirens* Butler (3873)

アオハセダカヨトウ

北海道から九州に至る本土域に分布する。年1回夏から初秋にかけて発生する。幼生期は不詳である。県下では少ない種で、西播地域からは記録が無く、その他の地域でも産地は点在し採集例も少ない。山地よりもむしろ平地から低山地にかけてが主要分布域と思われる。

【採集記録】

神戸市(有馬,6.VI.1960,-,森博¹⁰⁵: 山田,10.VIII.1937,1♂,東正雄¹³⁰)
 川西市(黒川,7.VI.1997,1♂,高島昭¹⁷¹)
 黒田庄町(喜多,10.X.1961,1ex.,岡本清¹⁶⁸)
 豊岡市(正法寺,23.IX.1998,1ex.,柴田剛)
 柏原町(柏原,18.VI.1949,1♀;30.VI.1953,1♂,山本義丸*)
 三原町(八木養宜,19.X.1989,-,藤富正昭¹⁵¹)

72. *Orthogonia sera* Felder & Felder (3875)

ノコメセダカヨトウ

前翅の斑紋には変異がある。北海道から九州に至

る本土域と御蔵島に分布する。年2回の発生と思われる。幼虫は草本につき、多食性と思われる。県下では各地で普通に見られる。

【採集記録】

神戸市(藍那,8.VII.1985,1♀;10.VII.1987,1♀;4.VII.1988,1♂,中川俊夫*;摩耶山,-,-,-,田中蕃¹³⁾:六甲山,14.VII.1985,1♀,岡村八郎*)
 西宮市(甲陽園,3.VII.1970,1♂;4.VII.1970,1♂;6.VII.1970,2♀;7.VII.1970,1♂;8.VII.1970,1♀;10.VII.1970,2♀,阪口浩平*)
 川西市(黒川,12.X.1996,1♂,高島昭¹¹⁾)
 猪名川町(上阿古谷,20.VIII.1982,2♂,夏秋ほか⁸⁾)
 宝塚市(大原野,23.VI.1979,1♀,東正雄¹³⁰⁾:宝梅1丁目,6.VIII.1932,1♂;16.VI.1936,1♂;16.IX.1988,1♀,東正雄¹³⁰⁾:南口2丁目,28.VI.1988,-;15.X.1988,-,新家勝¹²⁹⁾:武庫川町,5.VII.1979,-,新家勝⁶⁵⁾)
 黒田庄町(喜多,25.VI.1959,1ex.;7.VII.1961,1ex.;10.VII.1962,1ex.,岡本清⁶⁵⁾)
 姫路市(太市,-,-,1991,-,丸谷ほか¹²⁵⁾:広嶺山,6.VII.1996,1♂,高島昭⁶⁰⁾:南畝町,-,VI.1964,1♂;8.VII.1968,1♀,相坂耕作)
 大河内町(長沢,29.VI.2000,1♂,高島昭)
 波賀町(坂の谷,19.VIII.1998,1♂,高島昭:引原,4.VII.1973,1♂;29.VI.1974,1♂;27.IX.1974,1♂,遊磨正秀⁵⁵⁾:同,9.X.1982,1♂,相坂耕作:同,12.VIII.1987,1♂,1♀;5.IX.1987,1ex.;10.IX.1987,1ex.;2.VII.1988,1♂;1.X.1988,1♂,高島昭⁶²⁾)
 三室山(-,-,-,遠山ほか³⁶⁾)
 相生市(瓜生,30.VI.1989,1♂,高島昭¹³²⁾)
 三日月町(下本郷,-,VI.1984,-,川副昭人¹⁰²⁾)
 温泉町(扇ノ山,11.VIII.1984,1ex.,谷田昌也⁹⁷⁾)
 大屋町(横行,23.VII.1957,1♀,山本義丸*)
 氷ノ山(-,-,-,遠山ほか³⁶⁾:同,-,-,-,山本義丸⁵⁾)
 関宮町(大段ヶ平,1.VII.2000,2♂,高島昭:鉢伏高原,15.VI.1989,2♂;20.VII.1989,1♂,一ノ本明英*:氷ノ山,22.VII.1954,1♀,山本義丸*)
 柏原町(柏原,28.VI.1949,1♂;7.VII.1950,1♀;4.X.1957,1♀,山本義丸*)
 北淡町(常陸寺山,7.VII.1972,2♂,登日邦明⁹⁷⁾)
 洲本市(中津川,2.VII.1972,1♀,登日邦明⁹⁷⁾)
 南淡町(阿万上町,19.VI.1974,-,藤平明⁹⁹⁾:同,26.VI.1991,-,藤平明⁹⁷⁾:灘黒岩,29.VI.1997,-,藤平明⁹⁷⁾:福良向谷,7.IX.1996,-,藤平明⁹⁷⁾)

73. *Antha grata* (Butler) (3875)

ハイイロモクメヨトウ 注目種

東北地方から九州にかけて分布し、主として内陸部に産するが局地的であるという。年2回の発生であるが幼生期は不明である。県下では猪名川町と三日月町で記録されているが少ない。里山の環境を好む種かもしれない。

【採集記録】

猪名川町(上阿古谷,28.VIII.1965,1♂,若林守男¹⁴⁾:同,25.VIII.1981,1♂;1.IX.1982,1♂,夏秋ほか⁸⁾)
 三日月町(下本郷,-,IX,-,-,VI.1984,-,川副昭人¹⁰²⁾)

74. *Cosmia affinis* Warren (3881) ニレキリガ

北海道から九州に至る本土域と対馬に産し、幼虫はハルニレ、エノキにつく。年1回6月頃に羽化し、秋まで成虫が見られる。県下での記録は少ないが、

発生地、例えば波賀町引原ダムでは比較的普通に見られる。エノキを食樹とすることから、局地的ながら各地に分布するものと思われる。神戸市の記録は市街地周辺であり、かつ11月と遅い記録であり注目される。

【採集記録】

神戸市(諏訪山公園,-,XI.1997,-,山口福男²⁰⁾)
 猪名川町(上阿古谷,19.VIII.1983,1♀,夏秋ほか⁸⁾)
 波賀町(坂の谷,28.VIII.1998,1♂;10.IX.1998,2♀,高島昭:引原,16.VII.1988,1♀;29.VII.1988,1♀;7.X.1988,1♂,高島昭¹¹⁾)

75. *Cosmia restituta* Staudinger (3884)

シラホシキリガ

北海道から中部山地にかけて分布し、四国の中央高地にも記録がある。西南暖地での分布は山地に局限される。幼虫はハルニレで見つかるが、他の広葉樹にもつくらしい。年1回夏から秋にかけて見られる。県下では鉢伏高原と朝来町須留ヶ峰の2カ所しか記録がない。西播から但馬にかけての山地帯で新産地が見つかると思われる。

【採集記録】

温泉町(扇ノ山,7.VII.1991,2♂,熊代直生*)
 朝来町(須留ヶ峰,31.VII.1975,1♂,遊磨正秀⁵⁶⁾)
 関宮町(鉢伏高原,24.VII.1974,1♂,山本義丸¹⁶⁴⁾)
 市島町(妙高山,20.VI.1955,1♀,山本義丸*)

76. *Cosmia achatina* Butler (3887) シマキリガ

日本特産種。本州から九州にかけての本土域と対馬に産する。札幌でも記録があるが暖帯林の蛾で、東北地方以北ではまれとなる。エノキを唯一の食樹とする。年1回6~7月頃に出現する。県下では氷ノ山でも得られているがむしろ南部の平地から低山地にかけて分布しており、*Cosmia*属では最も普遍的な種である。探せばもっと産地は見つかると思われる。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,-,-,-,田中蕃¹³⁾)
 川西市(平野,8.VII.1992,1♀,東良雄¹³⁰⁾)
 猪名川町(上阿古谷,17.VI.1983,1♂,夏秋ほか⁸⁾)
 宝塚市(光明町,17.IX.1991,1♂,新家勝¹³⁰⁾:武田尾,26.VI.1992,1♂,東たか¹³⁰⁾:南口2丁目,11.VII.1983,-,新家勝⁶⁵⁾)
 黒田庄町(喜多,25.VI.1959,1ex.;7.VII.1960,1ex.;1.VII.1961,1ex.;6.VII.1961,1ex.;11.VII.1962,1ex.,岡本清⁶⁵⁾)
 三日月町(下本郷,-,VII.1983,-,川副昭人¹⁰²⁾)
 氷ノ山(-,-,-,遠山ほか³⁶⁾)
 津名町(大町畑,8.VII.1972,1♀,登日邦明⁹⁷⁾)
 南淡町(阿万上町,14.VI.1991,-;2.VII.1991,-,藤平明⁹⁷⁾:賀集,28.VI.1995,-,藤平明⁹⁷⁾:灘大川,12.VI.1994,-;14.VII.1994,-,藤平明⁹⁷⁾:灘黒岩,29.VI.1997,-,藤平明⁹⁷⁾)

77. *Cosmia camptostigma* (Ménétrières) (3888)

シラオビキリガ

前翅の色調にはかなりの変異が見られる。横線は

太く明瞭で翅頂部に近い前縁に黒色斑がある。北海道から中国地方まで記録がある。幼虫はコナラ属を食べる。成虫は6月頃から発生する。県下では東播地域と但馬地域を除く全域で記録があるが、前種に比べるとやや局地的かもしれない。

[採集記録]

神戸市(藍那, 23.V.1985, 1♂; 15.VI.1985, 1♀; 18.VI.1985, 1♂; 22.VI.1985, 1♂; 27.VI.1985, 1♂; 17.VI.1987, 1♂, 中川俊夫* : 鳥原, 15.VII.1985, 1♂, 岡村八郎* : 住吉山手9丁目, 22.VI.1985, 1♂, 岡村八郎* : 世継山, 27.IV.1992, 1♂, 岡村八郎*)
 川西市(平野, 1.VII.1992, 1♀, 東正雄¹³⁰)
 猪名川町(上阿古谷, 17.VI.1983, 7♂, 1♀, 夏秋ほか⁸⁵)
 宝塚市(武田尾, 26.VI.1992, 1♂, 1♀, 東たか¹⁰⁰ : 西谷西部, 25.VI.1977, 1♂, 東正雄¹³⁰ : 武庫川町, 11.X.1984, -, 新家勝⁸⁵)
 上郡町(行頭, 23.VI.1995, 3♂, 高島昭¹⁴⁵)
 三日月町(下本郷, -, VI.1984, -, X.1984, -, 川副昭人¹⁰²)
 柏原町(柏原, -, -, -, 山本鏡丸¹⁴⁵)
 市島町(妙高山, -, -, -, 山本鏡丸¹⁴⁵)
 南淡町(大日ダム, 28.VI.1995, -, 藤平明¹⁴⁷)

78. *Cosmia trapezina* (Linnaeus) (3889)

イタヤキリガ

前翅は黄褐色で腎状紋は淡色の輪郭をもち、下半部には黒色点を含む。外横線はR₃₊₄脈で鈍い角を作り、以下後縁までほぼ直線上である。北海道から九州に至る本土域に分布する。幼虫はかなり多種の広葉樹を食べる。富樫はトチノキ、マルバマンサクから幼虫を発見している(富樫, 1984, 1988)。年1回夏に出現する。大図鑑ではこの属の中では最も普遍的に分布し、各地に普通とあるが、冷温帯性の種で兵庫県ではごく少ない。氷ノ山で古い記録が1例あるのみであったが筆者は最近波賀町で採集している。西播から但馬にかけての山地帯には広く分布しているだろう。

[採集記録]

波賀町(坂の谷, 12.VIII.1998, 1♂, 高島昭¹⁴⁵)
 村岡町(鉢北高原, 19.VIII.2000, 1♀, 高島昭)
 関宮町(大段ヶ平, 4.VIII.2000, 2♂, 2♀, 高島昭 : 氷ノ山, 11.VIII.1956, 1♂, 山本鏡丸*)

79. *Cosmia moderata* (Staudinger) (3891)

キシタキリガ 注目種

前翅は灰褐色ないし灰黄色、横線、中横影は暗褐色、腎状紋はほとんど認められない。後翅に基半部はくすんだ淡黄色、外縁及び縁毛は黄色である。冷温帯性の種で、大図鑑では北海道から本州中部にかけて分布するとあるが、兵庫県下でも氷ノ山で記録があり、西南日本でも局地的ながら高標高地では分布しているようである。年1回、夏に出現する。幼生期は日本では調査がされていない。前種と同様、西播から但馬にかけての山地帯での発見が期待される。

[採集記録]

大屋町(横行, 23.VII.1957, 1♀, 山本鏡丸*)
 氷ノ山(---, 登山ほか⁸⁵)

80. *Cosmia sanguinea* Sugi (3892)

ヒイロキリガ

前翅は血紅色を帯び、特に♀では著しい。横線及び中横影は黒色、円形の環状紋がある。♀では淡色の腎状紋が明瞭に認められる。後翅中央部はわずかに黄色。日本特産種で、本州から九州、対馬、屋久島に分布する。山地性の種で、幼虫はナツツバキ、ヒメシヤラなどツバキ科を食べる。年1回夏に出現する。県下では局地的で朝来町須留ヶ峰と氷ノ山で知られているのみである。

[採集記録]

朝来町(須留ヶ峰, 31.VII.1975, 1♂, 遊磨正秀⁸⁶)
 関宮町(氷ノ山, 22.VIII.1954, 1♀, 山本鏡丸*)

81. *Chasminodes albonitens* (Bremer) (3899)

ハルタギンガ

前翅翅表中室端の黒色紋は、中室上角及び下角の2小黒点となることが多い。腹節背板上の色索の沈着は強く、暗色帯を表す。北海道から九州にかけて産し、年1回、夏に出現する。シナノキを食べる。県下では摩耶山から古い記録があったがその後確認されておらず、調査が必要と思われる。最近筆者は波賀町、大屋町の氷ノ山山麓地帯で相次いで確認している。なお、本種は *C.harutai* Sugi として扱われていたが、*C.albonitens* (Bremer) が正しい。

[採集記録]

神戸市(摩耶山, -, -, -, 岡村八郎¹⁰⁴)
 波賀町(坂の谷, 3.VII.1998, 1♀; 17.VII.1998, 1♂; 17.IX.1998, 1♂, 1♀, 高島昭¹⁴⁵)
 大屋町(横行溪谷, 15.VI.1999, 1♂, 高島昭)
 関宮町(大段ヶ平, 21.VII.2000, 1♂, 高島昭)

82. *Chasminodes sugii* Kononenko (3901)

クロハナギンガ

腹節背板は色索の沈着が強く、暗色帯を表す。北海道から九州にかけての山地に分布する。年1回、夏に出現し、幼虫はシナノキを食べる。以前は、*C.albonitens* (Bremer) とされていたが誤同定で、上記の学名が正しい。したがって、古い記録でギンガとして認識されていたものはハルタギンガと混同される恐れがある。県下では山地性で、氷ノ山周辺の山地帯でのみ得られている。高標高の産地では比較的普通な種と思われる。

[採集記録]

波賀町(坂の谷, 26.VIII.1988, 1♂, 高島昭¹⁴⁵)
 大屋町(横行溪谷, 23.VII.1999, 1♂, 高島昭)
 関宮町(大段ヶ平, 4.VIII.2000, 2♂, 高島昭 : 鉢北高原, 23.VII.1975, 1♂, 山本鏡丸¹⁴⁵ : 同, 24.VII.1974, 1♀; 23.VII.1975, 1♂, 山本鏡丸* : 氷ノ山, 22.VII.1954, 1♂, 山本鏡丸*)

83. *Chasminodes pseudalbonitens* Sugi (3903)

ムジギンガ 注目種

下唇髭、前脚に黒色鱗片が全くなく、前翅翅表中室端の黒色紋及び外縁の暗色細線を表すことがないことなどで他種と区別できる。北海道から九州にかけての山地で得られる。年1回、夏に出現する。幼生期は未知である。県下では三日月町と波賀町で得られている。山地性の種であるが三日月町のような低山地帯で得られていることは注目に値する。

【採集記録】

波賀町(引原,4.VII.1973,1♂,遊磨正秀⁵⁵)
三日月町(下本郷,-,IX.1984,-,川副昭人¹²)

84. *Chasminodes unipuncta* Sugi (3904)

ヒメギンガ

純白の翅を持ちムジギンガに酷似するが、やや小型で前翅翅脈に小室を欠くことで区別できる。日本特産種でブナを食樹としており、北海道南部から九州に至るブナ林で得ることができる。成虫は夏に発生する。県下では西播地域から但馬地域の山地帯で得られているほか、宝塚市でも記録されているが、食樹がブナであることを考えると偶発か誤認によるものと思われる。

【採集記録】

宝塚市(武蔵川町,29.VIII.1984,-,新家勝³²)
波賀町(坂の谷,26.VIII.1992,2♂1♀,熊代直生*: 同,17.IX.1998,1♂,高島昭)
三室山(---,遠山ほか³⁵)
温泉町(扇ノ山,---,遠山ほか³⁵)
生野町(段ヶ峰,7.VIII.1953,1♀,山本義丸^{16*})
関宮町(大段ヶ平,4.VIII.2000,1♂1♀,高島昭: 氷ノ山,22.VII.1954,1♂;16.VIII.1955,1♂,山本義丸*)

85. *Chasminodes nervosa* (Butler) (3905)

ウラギンガ

北海道から九州に至る本土域の山地に分布する。ブナを食樹としているが、ブナの北限を越えた地域(北海道)でも採集されているので、そのようなところではブナに代わる食樹があると予想される。年1回、夏に発生する。県下では、但馬地域の山地帯にのみ産する。西播地域などのブナ林でも生息していると思われる。

【採集記録】

温泉町(扇ノ山,---,遠山ほか³⁵): 同,7.VII.1991,1♂,熊代直生*: 同,7.VII.1991,2♂,八木剛*)
大屋町(横行,23.VII.1957,1♂,山本義丸*)
氷ノ山(---,遠山ほか³⁵)
関宮町(氷ノ山,22.VII.1954,1♂;16.VIII.1955,1♂1♀;6.VII.1956,1♂,山本義丸*)

86. *Chasminodes cilia* (Staudinger) (3906)

ウスジギンガ

前翅には細い外横線と中室端に1小黒点を表すことによって他種と容易に区別できる。北海道から九

州に至る本土域と屋久島に産する。年1回、夏に出現する。幼生期は未知である。冷温性の仲間が多いこの群のなかで比較的低温域にも分布しているようで、県下では氷ノ山周辺のほか黒田庄町でも記録がある。

【採集記録】

黒田庄町(喜多,12.VII.1962,1ex.,岡本清¹⁶)
波賀町(坂の谷,10.VII.1998,1♂;12.VIII.1998,1♂;19.VIII.1998,1♂,高島昭)
村岡町(鉢北高原,19.VIII.2000,1♂,高島昭)
大屋町(横行,23.VII.1957,1♂,山本義丸*: 横行溪谷,23.VII.1999,2♂;8.VIII.1999,1♀;20.VIII.1999,1♀,高島昭)
氷ノ山(---,遠山ほか³⁵)
関宮町(氷ノ山,16.VIII.1955,3♂;11.VIII.1956,1♂,山本義丸*)

87. *Chasminodes atrata* (Butler) (3907)

エソクロギンガ 注目種

北海道から中部地方にかけて分布するが、剣山からも得られている。クロギンガともいう。分布はやや局地的である。県下からはこれまで記録がなかったが、筆者は氷ノ山南麓の波賀町坂の谷林道にて本種を採集している。氷ノ山周辺をはじめとする西播から但馬にかけての高標高地では見つかる可能性がある。

【採集記録】

波賀町(坂の谷,19.VIII.1998,1♀,高島昭)

88. *Chasminodes nigrilinea* (Leech) (3908)

ヒロオビクロギンガ

かつてクロスジギンガと呼ばれていた。雌雄二型を示す。エソクロギンガと似ているが、♂は翅表内半の白色部は前翅では前縁に達し、後翅では内縁角付近にまで及んでいること、♀では翅頂はやや突出し、翅表は乳白色で、波状の外横線を有し、裏面には黒褐色斑を表すことで区別できる。

日本特産種で蔵王山付近を北限として本州、四国、九州、対馬に分布する。年1回、夏に出現する。県下では山地性で西播北部から但馬山地にかけて記録がある。

【採集記録】

波賀町(坂の谷,24.VII.1998,1♂,高島昭: 引原,18.VII.1973,1♂,遊磨正秀⁵⁵)
朝来町(須留ヶ峰,9.VI.1975,3♂2♀,遊磨正秀⁵⁵)
大屋町(横行溪谷,23.VII.1999,1♂,高島昭)
関宮町(大段ヶ平,21.VII.2000,3♂,高島昭)

89. *Chytonix albonotata* (Staudinger) (3910)

ネグロヨトウ

北海道から九州に至る本土域と対馬に分布し、年2回の発生である。幼生期は不詳である。県下では能勢妙見山のほか西播地域、氷ノ山、丹波地域で記録されている。西播地域には比較的産地が多いよう

であるがそのほかでは局地的で少ない。

【採集記録】

能勢妙見山(29.VIII.1983,2♂,夏秋ほか⁶⁵)
 波賀町(坂の谷,24.VII.1998,1♂,高島昭:引原,18.V.1974,1♂;8.VI.1974,1♂;22.VI.1974,1♀,遊磨正秀⁵⁵:同,26.VI.1988,1♂;2.VII.1988,1♀;20.VIII.1988,1♂,高島昭¹⁴⁵)
 相生市(瓜生,7.VI.1989,1♂,高島昭¹⁵²)
 南光町(船越,25.VIII.1963,1ex.,岡本清²⁰⁴)
 三日月町(下本郷,-.VI.-.,川副昭人¹⁰²)
 大屋町(横行溪谷,8.VIII.1999,1♂,高島昭)
 氷ノ山(-.-.-.,遠山ほか³⁶)
 市島町(妙高山,13.VI.1953,1♂,山本義丸*)

90. Chytonix subalbnotata Sugi (3911)

ホソバネグロヨトウ

ネグロヨトウによく似ているが、前翅翅型は幅狭く、翅頂はやや突出する。前翅は褐色味を帯びず、内縁角付近の白色点は大きく、やや横長の方形を呈する。日本特産とされ北海道と本州に分布する。年1回初夏に出現する。幼生期は不詳である。県下では目下のところ西播地域からのみ記録されている。低山地が分布の中心かと思われる。

【採集記録】

姫路市(太市,-.-.1991,-,丸谷ほか¹²⁶)
 安富町(大河溪谷,14.V.1999,1♂,高島昭)
 波賀町(引原,6.V.1974,1♂;18.V.1974,1♀;2.VI.1975,1♂;22.V.1976,2♀,遊磨正秀⁵⁵:同,7.VI.1988,1♂,高島昭¹⁴⁵)
 三日月町(下本郷,-.VI.-.,川副昭人¹⁰²)

91. Niphonyx segregata (Butler) (3912)

チャオビヨトウ

北海道から九州に至る本土域と対馬に分布する。年2回以上の発生で、幼虫はカナムグラ、カラハナソウにつく。県下では各地に普通に見られ、平地から里山に多いようである。

【採集記録】

尼崎市(南塚口町,9.VI.1982,1♂,夏秋優²⁰⁶)
 川西市(黒川,13.VII.1996,1♂;7.VI.1997,1♂1♀;2.VIII.1997,1♂,高島昭¹⁵¹)
 猪名川町(上阿古谷,25.VIII.1981,1♂,夏秋ほか⁷³)
 宝塚市(武庫川町,9.IX.1979,-,新家勝⁶⁶)
 高砂市(-,1.V.1980,1ex.,岡本清¹⁵⁴)
 黒田庄町(喜多,18.VIII.1960,3exs.;13.IX.1960,1ex.,岡本清¹⁵⁵)
 波賀町(原,28.VII.1995,1♂,高島昭:引原,27.IX.1974,1♀,遊磨正秀⁵⁵:同,9.VII.1988,1♂1♀;26.VIII.1988,1♀,高島昭¹⁴⁵)
 三日月町(下本郷,-.VI.-.,IX.-.,-.,VII.1983,-.VI.1984,-,川副昭人¹⁰²)
 氷ノ山(-.-.-.,遠山ほか³⁶:同,-.-.-.,山本義丸⁹)
 柏原町(柏原,19.VI.1955,1♂,山本義丸*)
 南淡町(阿万上町,29.V.1987,-,藤平明⁹⁹:同,2.VI.1991,-,藤平明¹⁵⁷:賀集,29.V.1994,-,藤平明¹⁵⁷)

92. Oligonyx vulnerata (Butler) (3913)

ベニモンヨトウ

北海道から九州に至る本土域に産し、少なくとも

年2回の発生である。幼虫はタデ科植物につく。県下では各地で記録されている。記録地はそれほど多くないが、里山や耕作地周辺では普遍的に産するものと思われる。

【採集記録】

西宮市(生瀬,8.VII.1971,1♂,遊磨正秀³¹: -,17.IX.1967,1♀,阪口浩平*)
 猪名川町(上阿古谷,21.VII.1982,1♀,夏秋ほか⁷³)
 宝塚市(西谷西部,25.V.1991,1♂,東正雄¹³⁰:武庫川町,3.V.1983,-,新家勝⁶⁶)
 黒田庄町(喜多,4.V.1959,1ex.;27.V.1959,1ex.;1.V.1960,2exs.;6.V.1960,1ex.;13.V.1960,1ex.,岡本清¹⁵⁵)
 上郡町(船坂,4.X.1997,3♂1♀;23.X.1997,1♀,高島昭)
 三日月町(下本郷,-.VI.-.,川副昭人¹⁰²)
 柏原町(柏原,25.V.1954,1♀;4.VI.1954,1♀;11.VI.1954,1♂;23.IV.1955,1♀,山本義丸*)
 南淡町(阿万上町,11.VIII.1962,-,藤平明⁹⁵:同,27.IV.1986,-,藤平明⁹⁹:同,27.V.1986,-;29.V.1987,-;11.X.1987,-,藤平明¹⁵⁷)

93. Pyrrhidivalva sordida (Butler) (3914)

マエホシヨトウ

前翅の裏紋は変異が多い。亜外縁部は赤銅色を帯び、黄褐色の外縁はM₁-M₂脈のうちで中断する。北海道から九州に至る本土域に分布する。年1回、秋に出現する。幼虫はセリを食べるほかミソソバからも幼虫が発見された(山本,1998)。県下では各地に分布する普通種。前種と同様、食草の関係から山間地よりも人家や耕作地周辺に多い。

【採集記録】

川西市(平野,26.IX.1992,1♀,東良雄¹³⁰)
 宝塚市(西谷西部,17.IX.1988,1♂,東正雄¹³⁰)
 黒田庄町(喜多,13.IX.1960,1ex.;2.IX.1962,1ex.,岡本清¹⁵⁵)
 姫路市(太市,-.-.1991,-,丸谷ほか¹²⁶)
 波賀町(坂の谷,19.VIII.1998,1♂1♀;28.VIII.1998,1♀;10.IX.1998,1♂,高島昭:引原,27.IX.1974,1♀,遊磨正秀⁵⁵:同,1.IX.1988,1♂;7.IX.1988,1♀;22.IX.1988,2♂1♀,高島昭¹⁴⁵)
 三日月町(下本郷,-.IX.-.,川副昭人¹⁰²)
 村岡町(鉢北高原,19.VIII.2000,1♂,高島昭)
 大屋町(横行溪谷,3.IX.1999,2♂;11.IX.1999,1♀,高島昭)
 氷ノ山(-.-.-.,遠山ほか³⁶)
 関宮町(氷ノ山,22.VIII.1954,1♀;16.VIII.1955,1♂,山本義丸*)
 青垣町(神楽,12.IX.1953,1♀,山本義丸*)
 市島町(妙高山,6.IX.1953,1♂,山本義丸*)
 南淡町(阿万上町,4.X.1986,-,藤平明⁹⁹:同,4.X.1986,-,藤平明¹⁵⁷:筒井,17.X.1995,-,藤平明¹⁵⁷)

94. Chalconyx ypsilon (Butler) (3915)

ヒトテンヨトウ

かつてヒトテンケンモンと呼ばれていた。北海道から九州までの本土域に分布する。年2回の発生でカジイチゴを食べることがわかっている。県下では東播地域、淡路地域を除いて記録があるが、食草の分布の関係からやや局地的な分布をすると思われる。

【採集記録】

能勢妙見山(18.VIII.1984,2♀,夏秋ほか⁷³)

波賀町(引原,8.VI.1974,1♂,遊磨正秀³⁵)
 三日月町(下本郷,-.VI.-.,川副昭人¹⁰²)
 朝来町(須留ヶ峰,9.VI.1975,1♂,遊磨正秀⁵⁶)
 氷ノ山(-.-.-,遠山ほか³⁵)
 柏原町(柏原,16.V.1955,1♂,山本義丸^{155*})
 市島町(妙高山,28.VIII.1954,-,山本義丸¹⁵⁵)

95. *Eucarta fasciata* (Butler) (3918)

シマヨトウ

本州、四国、九州に普通に産する。年2回以上出現するが幼生期はわかっていない。県下では東播、西播、但馬、丹波の各地域のいずれも内陸部で得られている。必ずしも普通種ではなく、むしろ少ない種ではないかと思われる。

【採集記録】

黒田庄町(喜多,18.VIII.1964,2exs.,岡本清¹⁶⁸)
 波賀町(引原,8.VI.1974,1♂,遊磨正秀³⁵)
 村岡町(鉢北高原,19.VIII.2000,1♂,高島昭)
 大屋町(横行溪谷,20.VIII.1999,1♂,高島昭)
 氷ノ山(-.-.-,遠山ほか³⁵)
 関宮町(大久保,3.VIII.1961,1ex.,岡本清²⁰⁴)
 柏原町(柏原,30.VIII.1953,1♀;2.VI.1955,1♀,山本義丸*)
 青垣町(神楽,25.VIII.1956,1♂,山本義丸*)

96. *Eucarta arctides* (Staudinger) (3919)

ヒメシマヨトウ 注目種

シマヨトウに似るが小型。前翅は暗色でシマヨトウのように斑紋は鮮明でない。北海道から中部地方にかけて山地で普通であるが、西南日本では局地的になる傾向がある。九州南部でも得られている。夏に出現し、幼虫はヨモギを食べるといふ。県下では波賀町と生野町で得られているだけで、少ない。西播から但馬にかけての山地帯を調査すればまだ産地は見つかると思われる。

【採集記録】

波賀町(引原,1.IX.1988,1♀,高島昭¹⁶⁵)
 生野町(柄原,4.VIII.1961,1ex.,岡本清²⁰⁴)

97. *Eucarta virgo* (Treitschke) (3920)

ウスムラサキヨトウ

冷温帯性の種で西南日本では山地性で局地的な種となる。大図鑑では北海道から中部までの分布となっているが、確実に中国地方まで分布する。年1回、夏に出現する。幼虫はヨモギを食べるといふ。県下では西播から但馬にかけての山地帯のほか、青垣町でも記録がある。

【採集記録】

大河内町(長次,29.VI.2000,1♂,高島昭)
 波賀町(坂の谷,12.VIII.1998,1♂;19.VIII.1998,1♂,高島昭
 :引原,8.VI.1974,1♂,遊磨正秀⁵⁵;同,26.VI.1988,1♀;
 20.VIII.1988,1♀,高島昭¹⁶⁵)
 村岡町(鉢北高原,19.VIII.2000,2♂,高島昭)
 氷ノ山(-.-.-,遠山ほか³⁵)
 関宮町(大久保,3.VIII.1961,1ex.,岡本清²⁰⁴:氷ノ山,16.
 VIII.1955,2♂,山本義丸*:福定,18.VIII.1964,2exs.,岡
 本清²⁰⁴)

青垣町(神楽,11.VIII.1953,1♂,山本義丸*)

98. *Dysmilichia gemella* (Leech) (3921)

モンオビヒメヨトウ

北海道から九州に至る本土域と対馬に産する。年1回の発生で8~9月に出現する。エゴマにつくといふ報告がある。県下では南部で限られ、但馬、丹波、淡路からは報告がないが、これらの地域でも低山地を中心に産地が見つかるだろう。

【採集記録】

神戸市(有馬,17.IX.1961,-,森博¹⁰⁵:摩耶山,15.IX.1967,
 1♂,岡村八郎¹⁰⁴)
 川西市(黒川,7.IX.1996,1♂,高島昭¹⁷¹)
 猪名川町(上阿古谷,1.IX.1982,1♂,夏秋ほか⁷³)
 黒田庄町(喜多,17.IX.1960,3exs.,岡本清¹⁶⁵)
 波賀町(坂の谷,19.VIII.1998,1♂,高島昭)

99. *Condica illecta* (Walker) (3923)

オオホシシミヨトウ 注目種

前翅は灰褐色、やや赤褐色を帯びる。環状紋は不完全な白色環で、腎状紋も環は不完全、白色の細点に分裂する。ヒメホシシミヨトウに似るが、後翅が暗色なことと大型であることで区別できる。

幼虫はキク科の多種につくことがわかった(大林・竹内,1997)。

日本で土着しているのは琉球列島以南で、それ以北の記録は飛来によるものかそれに基づく一時的な発生個体とされている。県下では宝塚市と南淡町で記録がある。

【採集記録】

宝塚市(武庫川町,3.XI.1983,-,新家勝⁶⁵)
 南淡町(阿万上町,25.XI.1986,-,藤平明⁶⁹:瀬黒岩,1.IX.
 1997,-,28.VIII.1998,-,11.X.1998,-,藤平明¹⁹⁷:福良向谷,
 2.XI.1996,-,藤平明¹⁹⁷)

100. *Prospalta cyclina* Hampson (3929)

シロテングロヨトウ

北海道から九州に至る本土域に産する。夏に出現する。幼生期は不明である。県下では西播北部から南但にかけての山地帯と丹波地域から記録されているだけで局地的である。

【採集記録】

波賀町(坂の谷,12.VI.1998,1♂;20.VI.1998,2♂,高島昭)
 朝来町(須留ヶ峰,9.VI.1975,1♂,遊磨正秀⁵⁶)
 大屋町(横行溪谷,11.VI.1999,1♂;3.IX.1999,1♂,高島昭)
 氷ノ山(-.-.-,遠山ほか³⁵)
 関宮町(氷ノ山,-.-.-,1955,-,山本義丸¹)
 柏原町(柏原,2.VI.1955,1♀,山本義丸^{155*})
 青垣町(神楽,25.VIII.1956,1♀,山本義丸^{155*})

101. *Hadjina biguttula* (Motschulsky) (3930)

フタテンヒメヨトウ

北海道南部から九州に至る本土域と、対馬、屋久島、種子島に産する。年2回以上の発生で、幼虫は

センダングサやタウコギにつく。県下では各地でよく普通に見られる。

【採集記録】

神戸市(摩耶山, ---, 田中蕃¹³)
 川西市(黒川, 13.VII.1996, 1♂; 10.VIII.1996, 1♂; 高島昭¹⁷¹)
 猪名川町(上阿古谷, 21.VII.1982, 3♂, 夏秋ほか¹³)
 宝塚市(西谷西部, 27.VI.1987, 1♂, 東正雄¹³⁰; 南口2丁目, 25.V.1987, -, 新家勝¹¹⁵)
 黒田庄町(喜多, 2.VI.1959, 1ex.; 1.X.1959, 1ex.; 16.V.1960, 2exs.; 26.V.1960, 2exs.; 31.V.1960, 1ex., 岡本清¹⁶⁵)
 姫路市(太市, ---, 1991, -, 丸谷ほか¹²⁵)
 波賀町(坂の谷, 28.VIII.1998, 1♀, 高島昭; 引原, 8.VI.1974, 1♂; 遊磨正秀⁸⁵; 同, 9.VII.1988, 1♀, 高島昭¹⁶⁵)
 相生市(瓜生, 8.IX.1997, 1♂, 高島昭¹⁷⁵)
 上郡町(船坂, 4.X.1997, 1♀, 高島昭; 行頭, 23.VI.1995, 1♀, 高島昭¹⁶⁵)
 三日月町(下本郷, -.IX.-, -, 川副昭人¹⁰⁰)
 朝来町(須留ヶ峰, 9.VI.1975, 3♂, 遊磨正秀⁸⁵)
 大屋町(田湖山, 5.VIII.1975, -, (目撃記録), 遊磨正秀⁷⁰; 横行溪谷, 6.VII.1999, 1♂; 13.VIII.1999, 1♂, 高島昭)
 氷ノ山(---, 遠山ほか³⁵)
 柏原町(柏原, 1.VI.1952, 1♀; 4.VI.1954, 1♀, 山本義丸*)
 津名町(大町畑, 8.VIII.1972, 1♂, 登日邦明⁴⁷)
 洲本市(宇山, 22.V.1981, 1ex., 林俊雅⁷⁵)
 南淡町(阿万, -.IX.1958, -, 藤平明⁹⁰; 阿万上町, 13.V.1973, -, 28.V.1975, -, 藤平明⁹⁰; 同, 16.VI.1995, -, 4.IX.1995, -, 藤平明⁹⁷; 賀集, 8.IX.1994, -, 藤平明¹⁰⁷; 筒井, 12.VIII.1993, -, 12.IX.1993, -, 藤平明¹⁰⁷)

102. *Iambia japonica* Sugi (3933)

シロマダラヒメヨトウ

日本の特産で本州から九州に至る本土域と対馬の山間地に分布する。夏に出現するが幼生期は不詳である。一般に個体数は少ないということであるが、県下では比較的普通で、淡路地域を除く全域で見られる。

【採集記録】

川西市(黒川, 13.VII.1996, 1♂1♀, 高島昭¹⁷¹)
 猪名川町(上阿古谷, 21.VII.1982, 1♂; 20.VIII.1982, 1♂, 夏秋ほか¹³)
 黒田庄町(喜多, 2.VII.1960, 1ex.; 5.VII.1962, 1ex., 岡本清¹⁶⁵)
 安富町(大河溪谷, 3.VII.1999, 1♂, 高島昭)
 波賀町(引原, 26.VI.1988, 1♀; 2.VII.1988, 1♀; 17.IX.1988, 1♀, 高島昭¹⁶⁵)
 三日月町(下本郷, -.VI.-, -.VI.1984, -, 川副昭人¹⁰⁰)
 大屋町(横行溪谷, 8.VIII.1999, 1♂, 高島昭)
 氷ノ山(---, 遠山ほか³⁵)
 市島町(妙高山, 28.VIII.1954, 1♀; 20.VI.1955, 1♂, 山本義丸*; 同, 24.VIII.1955, 1♂, 山本義丸*)

103. *Prometopus flavicollis* (Leech) (3934)

キクヒヒメヨトウ

北海道から九州までの本土域と対馬に産するが、産出は普遍的ではない。年2回の発生でカラマツから幼虫は発見されている。おそらくマツ類を食べるのであろう。県下では摩耶山のほか各地で散発的に得られているが多くない。分布の中心域は低山地帯のようであり、東播地域や但馬地域などで探せば新

しい産地は見つかると思われる。

【採集記録】

神戸市(摩耶山, ---, 田中蕃¹³)
 波賀町(坂の谷, 20.VI.1998, 1♂, 高島昭; 引原, 27.VII.1973, 1♂; 22.VI.1974, 1♂1♀, 遊磨正秀⁸⁵; 同, 9.VII.1988, 1♀, 高島昭¹⁶⁵)
 三室山(---, 遠山ほか³⁵)
 三日月町(下本郷, -.VI.-, -.IX.-, -.VIII.1983, -.VI.1984, -, 川副昭人¹⁰⁰)
 市島町(妙高山, 20.VI.1955, 1♂2♀, 山本義丸*)

104. *Virgo datanidia* (Butler) (3935)

トガリヨトウ 注目種

北海道から九州に至る本土域に産し、夏から秋に渡り出現する。幼生期は不明である。県下では黒田庄町と柏原町で古い記録が見られるだけであったが最近南淡町から記録されている。少ない種だ分布は意外に広いようである。記録の集積が期待される。

【採集記録】

黒田庄町(喜多, 27.IX.1960, 1ex.; 3.X.1960, 1ex.; 21.IX.1961, 1ex., 岡本清¹⁶⁵)
 柏原町(柏原, 1.XI.1951, 1♂, 山本義丸*)
 南淡町(阿万上町, 15.X.1995, -, 藤平明¹⁰⁷)

105. *Plusilla rosalia* Staudinger (3937)

ギンモンアカヨトウ 注目種

北海道から九州まで記録があるが産出は局地的である。低湿地でよく記録されており、水辺との関わりが強いと思われる。年1化とされてきたがそうではないことがわかった(船越, 1984)。ヤナギタデを食べる。県下では黒田庄町での記録が唯一である。再確認が期待される。

【採集記録】

黒田庄町(喜多, 22.V.1962, 1ex.; 9.VI.1962, 1ex.; 20.VI.1962, 1ex., 岡本清¹⁶⁵)

106. *Callopietria juventina* (Stoll) (3938)

ムラサキツマキリヨトウ

ほぼ日本全域に渡って分布する。近畿地方では年2回の発生と思われる。幼虫はツルシノブを食べる。県下では各地に普通に見られる。

【採集記録】

神戸市(藍那, 22.VI.1985, 1♂, 中川俊夫*; 摩耶山, 5.IX.1967, 1♂, 岡村八郎¹⁰⁴; 同, 3.VIII.1968, 1♂, 岡村八郎*)
 猪名川町(上阿古谷, 21.VII.1982, 1♂; 20.VIII.1982, 4♂1♀; 1.IX.1982, 1♂2♀, 夏秋ほか¹³)
 宝塚市(宝梅1丁目, 24.VIII.1988, 1♂, 東たか¹³⁰; 同, 24.IX.1988, 1♀; 24.VII.1989, 1♀; 22.VII.1991, 1♀, 東正雄¹³⁰; 南口2丁目, 13.VI.1980, -, 新家勝¹¹⁵; 同, 28.VI.1988, -, 新家勝¹¹⁵)
 黒田庄町(喜多, 26.V.1960, 1ex.; 27.VI.1960, 1ex.; 1.VII.1960, 1ex.; 13.VII.1960, 1ex.; 26.VI.1962, 1ex., 岡本清¹⁶⁵)
 波賀町(引原, 4.VII.1973, 1♀; 22.VI.1974, 1♂; 29.VI.1974, 1♂; 13.VII.1975, 1♂, 遊磨正秀⁸⁵)
 相生市(瓜生, 7.VII.1989, 1♂, 高島昭¹⁷⁵)
 三日月町(下本郷, -.VI.0.-, -.IX.-, -.VIII.1983, -.VI.1984, -, 川副昭人¹⁰⁰)

村岡町(鉢北高原,19.VIII.2000,2♂,高島昭)
 氷ノ山(---,遠山ほか²⁵)
 関宮町(鉢伏高原,24.VII.1974,1♂;23.VII.1975,1♂,山本
 義丸^{*}:氷ノ山,22.VII.1954,1♂;23.VII.1954,1♀;16.
 VIII.1955,1♂,山本義丸^{*})
 柏原町(柏原,16.VIII.1941,1♀;16.VI.1952,1♀;9.VI.1956,
 1♀,山本義丸^{*})
 津名町(大町畑,1.VII.1972,1♂,登日邦明²⁷)
 洲本市(鮎屋,11.VI.1969,-;27.VI.1969,-,坂口操²²:中津川,
 3.VII.1972,1♂;11.VIII.1972,1♀,登日邦明²⁷)
 南淡町(阿万上町,10.VIII.1985,-,藤平明³⁵:同,16.VI.1995,
 -,藤平明³⁷)

107. *Callopietria duplicans* Walker (3939)

ヒメツマキリヨトウ

ムラサキツマキリヨトウに似ているが、前翅M
 脈の末端から前後両室内に黄白色条を発するためV
 字状を呈することで区別できる。関東以西の本州四
 国、九州、対馬、屋久島と南西諸島に分布する。近
 畿地方では5~9月に出現する。シダ類を食べる。県
 下では南部の平地から低山地にかけて分布している。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,3.VIII.1968,1♂,岡村八郎¹⁰⁴)
 西宮市(生瀬,3.IX.1970,1♂,遊磨正秀³¹)
 猪名川町(上阿古谷,2.VIII.1983,1♂,夏秋ほか²³)
 高砂市(-,14.IX.1967,lex.;3.IX.1974,lex.,岡本清¹⁶⁵)
 黒田庄町(喜多,7.VII.1961,lex.,岡本清¹⁶⁵)
 波賀町(引原,14.VIII.1979,1♂,相坂耕作:同,29.VII.1988,
 1♂,高島昭¹⁶⁴)
 津名町(大町畑,9.V.1973,1♂,登日英樹²⁸)
 南淡町(阿万上町,14.VI.1960,-;4.VI.1973,-,藤平明³⁵:同,
 14.IX.1995,-,藤平明³⁷)

108. *Callopietria repleta* Walker (3940)

マダラツマキリヨトウ

前翅は黒色に橙褐色を混じ、腎状紋は黄白色、そ
 の両縁は平行する。ほぼ全国に分布する。夏から秋
 にかけて発生し、おそらく年2回の出現と思われる。
 各種のシダ類を食べる。県下では各地で見られるが、
 東播地域では記録がない。

【採集記録】

神戸市(藍那,18.VII.1987,1♀,中川俊夫^{*}:摩耶山,---,-,
 田中蕃³³:御影,7.V.1989,1♂,岡村八郎^{*})
 川西市(平野,27.V.1992,1♂,東良雄³⁰)
 猪名川町(上阿古谷,1.IX.1982,1♂,夏秋ほか²³)
 宝塚市(西谷西部,23.VI.1979,1♂;9.VIII.1987,1♀,東正雄³⁰
³⁰:宝梅1丁目,23.VI.1979,1♀;28.IX.1980,1♀;9.VIII.
 1987,1♀;17.VII.1988,1♂;19.VII.1988,1♂;20.VIII.1988,
 1♂;24.IX.1989,1♂;13.V.1990,1♂,東正雄³⁰)
 三田市(香下,14.IX.1988,-,東正雄³⁰)
 波賀町(坂の谷,24.VIII.1991,1♂,大築正弘^{*}:同,5.VI.
 1998,2♂;12.VIII.1998,1♂;19.VIII.1998,1♂;28.VIII.
 1998,1♂,高島昭:引原,22.VI.1974,1♂,遊磨正秀³⁵:
 同,18.VI.1988,1♀;26.VIII.1988,1♂;1.IX.1988,1♂1♀,
 高島昭¹⁶⁴)
 相生市(瓜生,17.VI.1989,1♂;7.VII.1989,1♂,高島昭¹⁶⁵)
 三日月町(下本郷,-,IX,-,-,川副昭人¹⁰²:同,5.VI.1984,1♂,
 川副昭人^{*})
 豊岡市(正法寺,11.X.1998,lex.,柴田剛)
 温泉町(願ノ山,2.VI.1984,1♀,谷田昌也⁹⁷:同,7.VII.1991,
 1♂,八木剛^{*})

大屋町(横行溪谷,4.VI.1999,1♂,高島昭)
 関宮町(大段ヶ平,2.VI.2000,1♂,高島昭)
 柏原町(柏原,1.VIII.1952,1♀;5.VI.1954,1♀;28.V.1957,
 1♀,山本義丸^{*})
 洲本市(中津川,11.VIII.1972,1♂;15.VIII.1972,1♂,登日邦
 明²⁷)
 南淡町(阿万上町,22.VIII.1960,-,藤平明³⁵:同,14.VIII.
 1972,1♂,登日邦明²⁷:同,25.VIII.1985,-,藤平明³⁵:賀
 集,16.VIII.1995,-,藤平明³⁷:筒井,12.VIII.1993,-,藤平
 明³⁷:灘黒岩,29.VI.1998,-;28.VIII.1998,-,藤平明³⁷:
 福良向谷,7.VI.1997,-,藤平明³⁷)

109. *Callopietria aethiops* Butler (3942)

アミメツマキリヨトウ

伊豆半島、東海以西~九州、対馬、屋久島、奄美、
 石垣、西表、八丈島以北の伊豆諸島に産する。夏に
 出現する。県下ではあまり採集されておらず、摩耶
 山と黒田庄町、南淡町でのみ見つっている。南部
 の温暖な地域では見つかる可能性がある。

【採集記録】

神戸市(摩耶山,26.V.1968,-,岡村八郎¹⁰⁴)
 黒田庄町(喜多,26.VII.1960,lex.,岡本清¹⁶⁵)
 氷上町(番良,30.VIII.1954,1♂,山本義丸^{*})
 南淡町(阿万上町,4.VI.1986,-,藤平明³⁵:同,31.VIII.1987,-,
 藤平明³⁷)

110. *Callopietria albolineola* (Graeser) (3943)

シロスジツマキリヨトウ

ツマキリヨトウ属の中では少ない冷温帯性の種の
 一つ。北海道から九州までの本土域と対馬に産する。
 夏から秋にかけて成虫が出現し、幼虫はイワヒバを
 食べる。県下では相生市、三日月町、豊岡市、柏原
 町、南淡町から記録されている。山地帯には広く生
 息していると思われる。

【採集記録】

相生市(三濃山,25.VI.2000,1♀,高島昭)
 三日月町(下本郷,-,IX,-,-,川副昭人¹⁰²)
 豊岡市(正法寺,28.IX.1998,lex.;6.X.1998,lex.,柴田剛)
 柏原町(柏原,4.IX.1940,1♀,山本義丸^{*})
 南淡町(阿万東町,15.X.2000,-,藤平明³⁵)

111. *Callopietria japonibia* Inoue & Sugi (3944)

キスジツマキリヨトウ

日本特産種で、関東南部・佐渡以西~九州、対馬、
 屋久島、口永良部、八丈島以北の伊豆諸島に分布す
 る。夏から秋にかけて出現する。幼虫はタテシノブ
 を食べる(村瀬,1994)。県下では神戸から北摂地域
 にかけてと丹波、淡路地域で記録されている。南部
 の低山地では新しい産地が見つかると思われる。

【採集記録】

神戸市(願訪山公園,-,XI.1998,-,山口福男²⁰¹)
 川西市(黒川,7.IX.1996,1♂,高島昭¹⁷¹)
 猪名川町(上阿古谷,12.VIII.1982,1♂,夏秋ほか²³)
 柏原町(柏原,13.VI.1956,1♀,山本義丸^{164*})
 南淡町(阿万上町,15.VII.1961,-;30.V.1968,-,藤平明³⁵:同,
 23.V.1983,-,藤平明³⁷:灘大川,7.V.1994,-;20.IX.1995,-,
 藤平明³⁷)

112. *Calloplistria placodoides* (Guenée) (3947)

アヤナミツマキリヨトウ

関東南部以西～九州、屋久島、奄美に分布する。幼虫はワラビを食べる。夏から秋にかけて出現する。県下ではそれほど多くはないものの各地の低山に分布している。

【採集記録】

神戸市(摩耶山, -,-,-, 田中蕃¹³)
 猪名川町(上阿古谷, 25.VIII.1981, 1♂3♀; 1.IX.1982, 1♂2♀, 夏秋ほか⁷³)
 黒田庄町(喜多, 8.IX.1960, 1ex., 岡本清¹⁶⁵)
 三日月町(下本郷, -IX,-,-, 川副昭人¹⁶⁵)
 生野町(栲原, 4.VIII.1961, 1ex., 岡本清²⁶⁴)
 柏原町(柏原, 23.VIII.1960, 1♂(飼育), 山本鏡丸*)
 市島町(妙高山, 28.VIII.1954, 1♂, 山本鏡丸*)
 南淡町(賀集, 26.IX.1995, -, 藤平明¹⁶⁷)

113. *Data clava* (Leech) (3949)

ツマナミツマキリヨトウ 注目種

伊豆半島以西～九州、対馬、屋久島、種子島、三宅島、御蔵島に分布する。コウラボシ、ノキシノブなど着生シダ類を食べる(南, 1989)。県下では神戸市と猪名川町から記録があるが、そのほかの地域からは見つからない。しかし、それほど局地的な種ではないと思われ、南部の低山地域を探せば見つかると思われる。

【採集記録】

神戸市(有馬, 3.VIII.1946, 1♀, 東正雄¹³⁰)
 猪名川町(上阿古谷, 1.IX.1982, 1♀, 夏秋ほか⁷³)

114. *Sphragifera sigillata* (Ménétrières) (3951)

マルモンシロガ

北海道から九州に至る本土域に分布する。年2回の発生と思われ、夏から秋にかけて発生する。オニグルミ、サワグルミが食樹として知られている。県下では次種より少なく西播地域から但馬地域にかけて見ついている。食樹がクルミ類なので、山地の溪流沿いには生息していると思われる。

【採集記録】

波賀町(坂の谷, 5.VI.1998, 1♂, 高島昭; 引原, 22.VI.1974, 1♂, 遊庵正秀⁵⁶; 同, 9.VII.1988, 1♂; 16.VII.1988, 1♂, 高島昭¹⁶⁵)
 三日月町(下本郷, -VI.1984, -, 川副昭人¹⁶⁵)
 温泉町(扇ノ山, 7.VII.1991, 1♀, 八木剛*)
 大屋町(横行, 23.VII.1957, 1♂, 山本鏡丸*; 横行溪谷, 6.VII.1999, 1♂, 高島昭)
 氷ノ山(-,-,-, 遠山ほか²⁶)
 関宮町(大段ヶ平, 1.VII.2000, 1♂; 4.VIII.2000, 1♂, 高島昭; 鉢伏高原, 10.IX.1987, 1♂, 一ノ本明英*; 氷ノ山, 21.VII.1954, 1♂; 23.VII.1954, 2♂, 山本鏡丸*)

115. *Sphragifera biplaga* (Walker) (3952)

コマルモンシロガ

およそ近畿以西の本州と四国、九州北部、対馬、隠岐に分布する。前種に比べると分布域は狭い。5

～9月まで見られ、年2回以上の発生と思われる。幼生期は不明である。県下では前種より普通に見られ、平地から山地まで各地で普遍的に産する。

【採集記録】

神戸市(藍那, 7.IX.1985, 1♂; 5.VI.1986, 1♂; 18.VII.1987, 1♀, 中川俊夫*; 有馬, 27.VII.1960, -, 森博¹⁶⁵; 摩耶山, 16.VIII.1963, 2♀, 田中蕃¹²; 同, 27.VIII.1967, 1♀; 14.VIII.1968, 1♂, 岡村八郎*)
 猪名川町(上阿古谷, 25.VIII.1981, 1♂; 20.VIII.1982, 1♂, 夏秋ほか⁷³)
 宝塚市(大原野, 23.VI.1979, 1♂, 東正雄¹³⁰)
 黒田庄町(喜多, 7.VII.1960, 1ex.; 12.VIII.1960, 1ex.; 12.VI.1961, 1ex., 岡本清¹⁶⁵)
 姫路市(太市, -,-, 1991, -, 丸谷ほか¹²⁶; 同, 28.VI.1995, 1♀, 高島昭; 香亨, 20.VIII.1988, 1♂, 高島昭¹⁶⁵; 広瀬山, 6.VII.1996, 1♀, 高島昭¹⁶⁵)
 波賀町(引原, 5.VIII.1988, 1♀; 20.VIII.1988, 1♂, 高島昭¹⁶⁵)
 相生市(瓜生, 7.VI.1989, 1♂, 高島昭¹⁶⁵; 同, 18.VII.1997, 1♂; 26.VIII.1997, 1♀, 高島昭)
 三日月町(下本郷, -VI,-,-, -IX,-,-, -VIII.1983, -,-, -VI.1984, -,-, -VII.1984, -,-, -VIII.1984, -, 川副昭人¹⁶⁵)
 村岡町(鉢北高原, 19.VIII.2000, 1♂, 高島昭)
 大屋町(田淵山, 5.VIII.1975, 1♂, 遊庵正秀⁷⁰; 横行溪谷, 8.VIII.1999, 1♂, 高島昭)
 関宮町(氷ノ山, 16.VIII.1955, 1♂, 山本鏡丸*)
 柏原町(柏原, 27.VIII.1949, 1♀, 山本鏡丸*)
 北淡町(常隆寺山, 31.VII.1967, -, 登日邦明¹⁹; 同, 19.VIII.1970, 1♂, 登日邦明²⁹; 同, 5.VIII.1972, 2♂, 登日邦明²⁹)
 津名町(大町畑, 1.VII.1972, 2♂; 27.VII.1972, 1♀; 31.VII.1972, 1♂1♀, 登日邦明²⁹)
 洲本市(厚浜, 8.IX.1978, -, 藤富正昭¹³¹; 先山, 12.VIII.1976, 1ex., 堀田久¹⁷; 中津川, 3.VII.1972, 1♂; 11.VIII.1972, 1♂1♀, 登日邦明²⁹)
 南淡町(阿万上町, 24.V.1959, -; 9.VI.1961, -, 藤平明⁹⁹; 同, 10.VII.1972, 2♂; 14.VIII.1972, 2♂, 登日邦明²⁹; 同, 16.VIII.1994, -; 16.VII.1995, -, 藤平明¹⁶⁷; 灘大川, 12.VI.1995, -, 藤平明¹⁶⁷; 福良向谷, 5.VI.1996, -; 6.VII.1996, -; 7.IX.1996, -; 7.VI.1997, -, 藤平明¹⁶⁷)

<今後記録される可能性のある種>

1. *Amphipyra subrigua* Bremer & Grey (3871)

ヤヒコカラスヨトウ

カラスヨトウのなかでは小型。産地は極めて局限されており、佐波を含む新潟県、東京都奥多摩、岐阜県穂積町、同美山町、岡山県備中町で得られているにすぎない。年1回夏に出現する。崖地に産することが知られており、そのような環境を探せば見つかるかもしれない。

2. *Mormo cyanea* Sugi (3874)

ウグイスセダカヨトウ

暖温带林の蛾で日本特産種。産地は局地的でこれまで新潟県鹿瀬町、静岡県井川村、山梨県身延町、長野県天竜村、岐阜県根尾村、和歌山県大塔山、山口県川上村、熊本県菊池市、延岡市、屋久島で記録されているだけである。年1回夏から初秋にかけて出現する。県下に分布するとすれば南部低山地の暖

帯林から見つかる可能性がある。

3. *Energia flavata* Wileman & West (3880)

フタスジキリガ

本州から九州にかけて分布するが兵庫県からは記録がない。年1回6月に出現する。幼虫はブナを食べる。初夏の山地はまだ調査不足であり、本種が県下のブナ林から見つかる可能性はある。

4. *Cosmia mali* Sugi (3893) ミチノクキリガ

キシタキリガに酷似する。日本の特産で、青森県

から福井県に至る日本海側の諸県と内陸部で記録がある。6~7月に出現する。兵庫県では確認されていないが、氷ノ山周辺で発見されるかもしれない。

5. *Xanthocosmia jankowskii* (Oberthür) (3894)

ヤンコースキーキリガ

冷温帯性の蛾で、北海道、中部以北の山地、佐渡、宮崎県、熊本県で記録がある。幼虫はシナノキを食べる。年1回夏に出現する。兵庫県下からは記録はないが、氷ノ山を中心とする高標高地では見つかるかもしれない。

6. *Dimorphicosmia variegata* (Oberthür) (3895)

マダラキボシキリガ

冷温帯性の蛾で、北海道から中部山地にかけてと剣山で記録がある。年1回、夏に発生する。ヤンコースキーキリガと同じく幼虫はシナノキを食べる。氷ノ山周辺で見つかる可能性がある。

7. *Imosca coreana* (Matsumura) (3896)

ツマモンキリガ

岩手、秋田、宮城、山形、群馬、新潟、富山、京都の各府県で採集されている。年1回夏に出現する。幼生期は不明である。但馬地域の山地帯では生息している可能性がある。

8. *Ipimorpha retusa* (Linnaeus) (3897)

ヤナギキリガ

北海道から中国地方まで記録がある。年1回、夏に出現する。イヌコリヤナギを食樹としている。兵庫県ではこれまで見つかっていないが、中央から但馬にかけての山地帯で見つかる可能性が高い。

9. *Ipimorpha subtusa* Schiffermüller (3898)

ドロキリガ

北海道から中部地方にかけてが主要な分布域であるが、岡山県落合町でも記録がある。西南日本では局地的で少ない種であると思われるが、西播から但馬地域にかけての山地帯で見つかる可能性がある。

10. *Chasminodes aino* Sugi (3902)

アイノクロハナギンガ

北海道から中部地方にかけて分布するが、九州の背振山、対馬からも記録があるという。冷温帯性の種でオオバボダイジュを食樹としているため、局地的な分布をすると思われるが、西播から但馬にかけての山地帯で見つかる可能性がある。

11. *Dysmilichia fukudai* Sugi (3922)

マルシロホシヒメヨトウ

局地的な分布をする種で、秋田県以南の本州、四国、九州北部、対馬に分布する。年1回、秋に発生する。幼生期は不詳である。兵庫県からはまだ記録がないが分布域に入っており、発見される可能性がある。

12. *Condica fuliginosa* (Leech) (3925)

マエテンヨトウ

本種から九州に至る本土域と対馬に分布する。5~9月に出現する。そう珍しい種ではないが兵庫県ではこれまでのところ記録がない。

13. *Iambia transversa* (Moore) (3932)

アミメヒメヨトウ

極めて局地的な種で、新潟、福井、群馬県沼田市、板倉町、埼玉県入間市、山梨県明野村、高知市などで記録されている。兵庫県ではこれまで記録がない。

14. *Callopietria pulchilinea* (Walker) (3946)

コガタツマキリヨトウ

伊豆半島南部以西の南岸、佐渡、四国南部、屋久島に分布するが、兵庫県からは記録がない。淡路の沿岸部では分布しているかもしれない。

(AKIRA TAKASHIMA 姫路市書写2542-2)